

鏡に向かう 少女

Can you still face yourself squarely?





フフ…

どお？ヒカル…
…気持ちいい？

ん…んふっ!!

んっ!!

んっ…んあ!!

んっ!!

心が壊れちやえば
意思の力なんて
無いも同然ッ♪

これからたろっぷり
犯しまくって
ヒカルから魔法騎士の力を
消してあげる…

んんんっ!!



やつ…あつ

あつ
…ああつ!!

フフフ…
その調子でどんどん
中に出しちゃって…

あ…あつ…
ああつ!!

あつ!!

あ…くつ…
くはあ…!!

ヒカルの身体の中を
精液でいっぱい
してあげるんだよ



ほら…もつと
腰上げて！

気持ちよくして
欲しかったら
ワンって鳴いてみなよ…

あっ…

わっ…あ…
…あ…ん

わ…あ…ん
…っん！



へへっ…

こんだけ飲み続けりゃ
腹のなかは
精液だらけだな…

んっ!!

んんっ!!
んぶ…んっ!!

ん…ぶッ

こっちの穴は
液が溢れて
きちまってるぜ…

んっ…んっ
…んんんー!!

そら...

せっかく
あんなにも中に
出してやったんだ...

漏れてこないように
これで塞いでやっから
俺たちの精液 たっぶり
身体に染み込ませるよ...

すげえ...このヒクつき...
...こいつ...ケツの穴
でもイッてやがる...

あつ...ダメッ
イクッ...!!

あつ...あ
...ああッ!!

イクッ...!!
イクッ...!!



あっ!!

だ…めっ!!

だめッッ!!

あっ…やッ
そん…な…

あっ…イクッ
…イクッ…!!

イクーッ!!

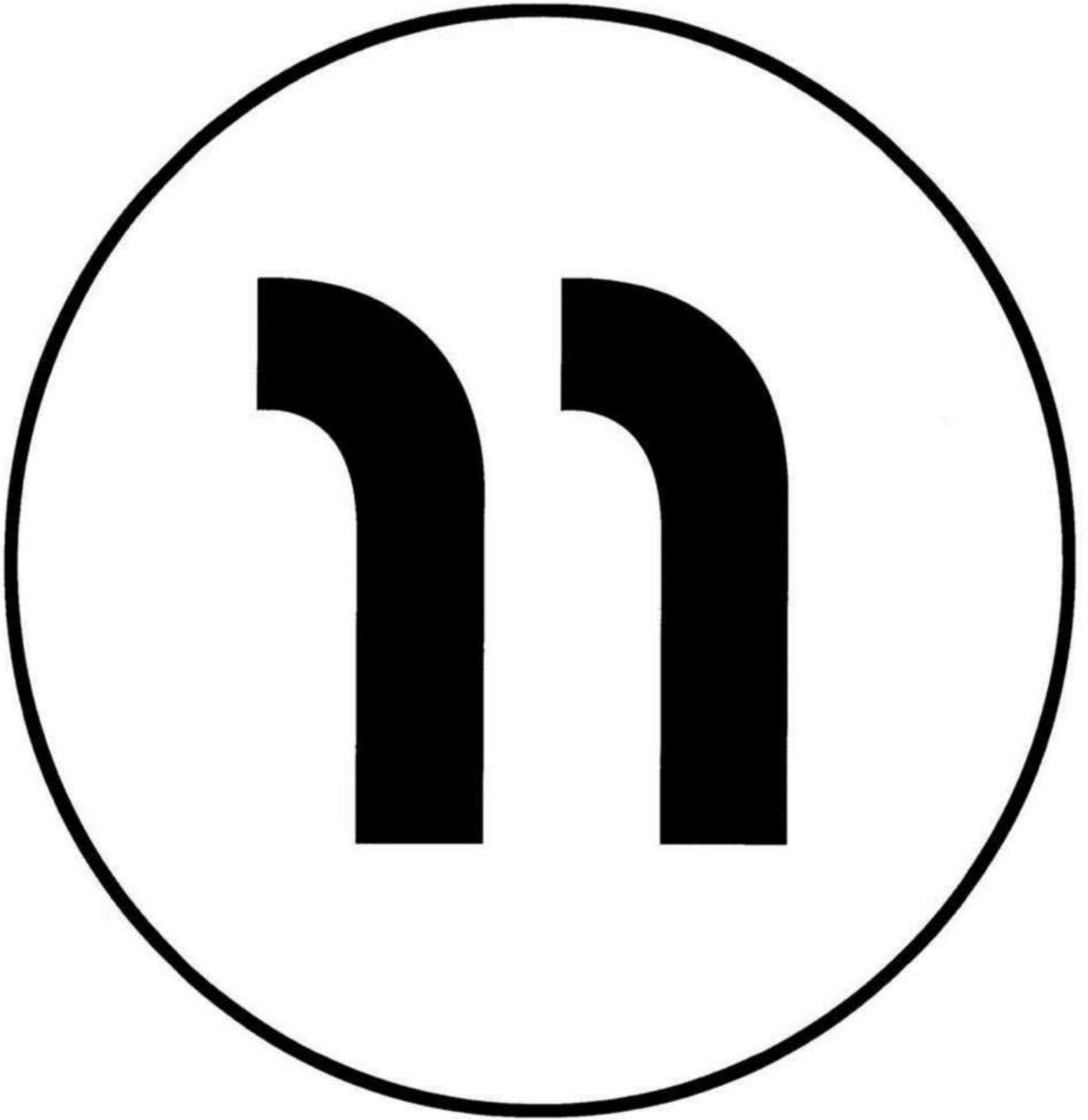
あ…

ああっ…あ…

っ…あ…







ローバル



ちよつとー！
ルミナーー！！

メガネーっ！！
どこ行つたろ！？



……まずいわね

こりゃ完全に
はくれたわ……



おーい！！



……つたく……だから
あれほど離れて
歩くなうて言ったのに……

コロン
地下世界ではぐれろと
合流すんの
メチャクチャ難しいのよ……



今日はアンタ
一人かいな……

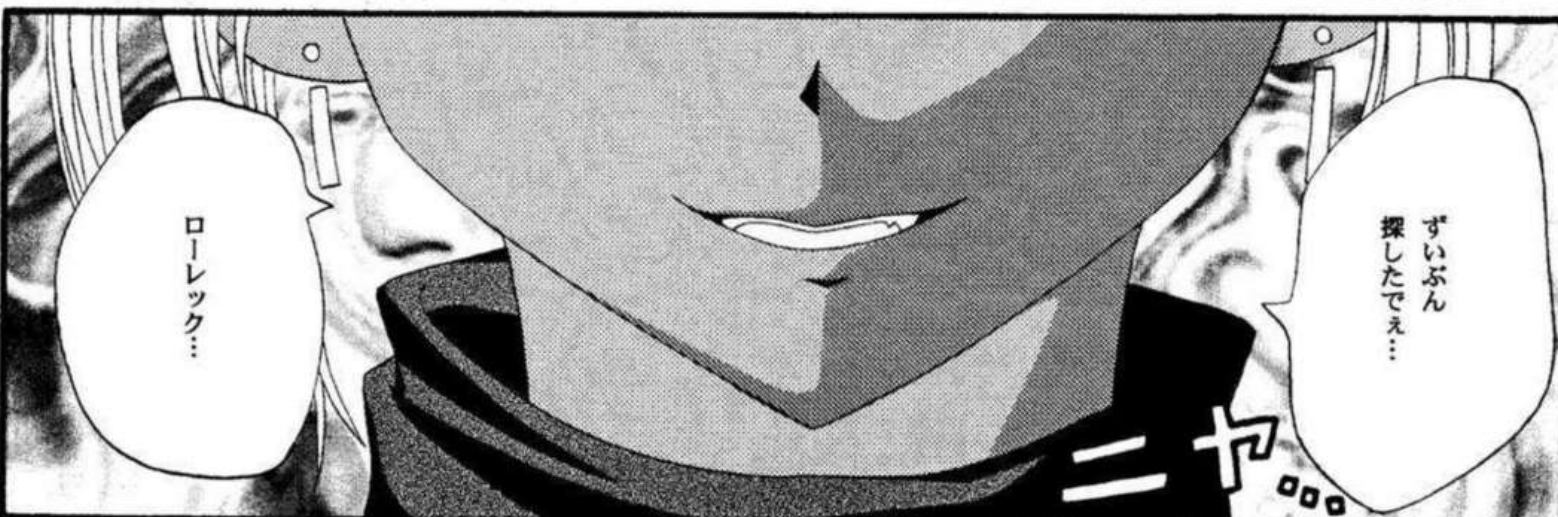
まっ……それはそれで
好都合やけどな



全滅狙うて
陸兵ぎよーさん連れて
きたっちゅーのに……

……なーんや

ガッ



ローレック……

ずいぶん
探したでえ……

ニヤ……



誰かと思えば
アンタか…

なーんだ…



一体なんの用？
シャルマ…

カシヤ

カシヤ



うるさいわよ
ロールパン頭…
口が悪いのは
お互い様じゃない

まっ…私の場合
アンタと違って
口だけってわけじゃ
ないけどね

相っ変わらず
クソ生意気な態度
ブンブンやな…
アンタは



だいたいアンタ…
この前わたしにボロ負け
したばっかのくせに
何偉そうにしてんのよ

うわっ…
何やそれ

さっきからずけずけと
カンに障る事
ばっか言いおって…

言っとくけど
この前闘った時のワタシと
同じやと思うたら
アンタ痛い目に遭うで…



あっそ…

それじゃさっさと
かかって来なさいよ…
この前のやつより
キツイのくらわせたげるから



言われんでも…

フン…

ハナ
最初っから
やりあうつもりや



なっ…!?

勝てる勝負を
しにきたん
やからなあ!!



うそっ…
…速…い!?



なんてったって
今日は…





クク...

っ...あ...



がッ...は!?



どや...
ローレック?

カッ
カッ

打たれ強いアンタでも
今のは効いたやろお?
...もろ腹にはいったしな



がっ…

っあ…

まっ…タネは単純や別に訓練なんてつんだわけやあらへん

スピードもパワーもこの前のワタシとは段違いや…ホンマに短期間でここまで差がつくなんて不思議な話やで

ガク



クスリやクスリ！
会社が開発中の増強剤を
身体に打ってきたんや

ガク



わたらはスポーツしてるわけやない…
どこの世界に殺し合いにルール作るやつがおんのやポケ

バーカ

グッ

反則…じゃない…

そんな…の…



何てやつ…

く…

どうせこんなトロいパンチ当たりもせんのだ…



フン…うぐたもできんとよおやるわ…



う…そ…



にな!!

がつ…!?



これで
終いや

ローレック!



かはあっ!?

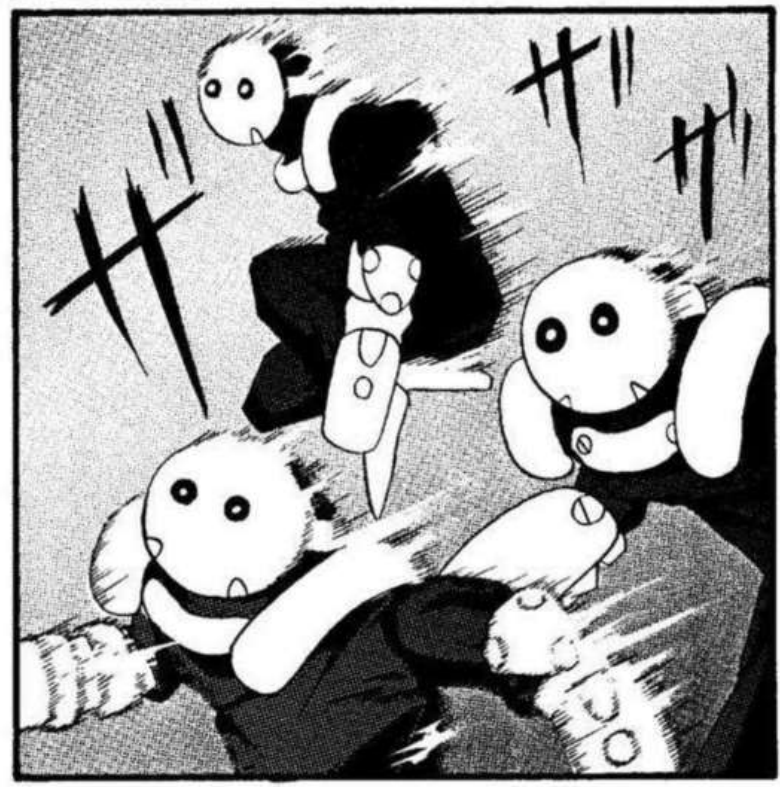
陥ちろ
クソ女!!



これが今のワタシと
アンの差や

そん...な...

覚えとけ...





オマエら言うてあつたもん
ちやんと持って
きとるやろうな？

はっ…
問題ありません

ほなさつさと
用意せい

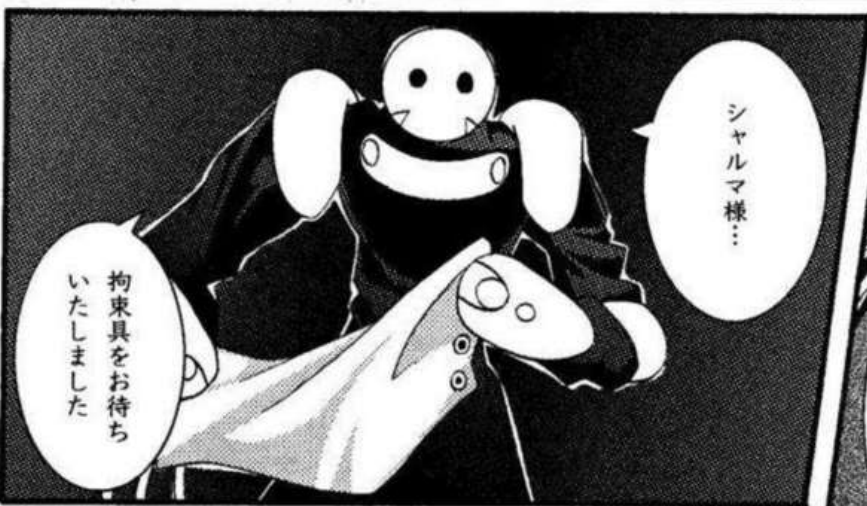


アンタにはこれから
もっと惨めな仕置きが
待つとんや



フン… 公司から
一目おかれとつた
アンタもこうなると
無様なもんやな…

せやけど
これくらいで
済むほどワタシは
甘くないで…



シャルマ様…

拘束具をお待ち
いたしました





な、何のつもり!?

くっッッ
なによ…これ

全然…
解けそうにない…



無駄や
ローレック…

それは囚人用の
特殊な拘束具でな…

いくらアンタの
バカ力でもそれを
破るのは絶対不可能

つまり
これは…



なっ…

これから始まる
アンタのレイブショーに
欠かせん小道具なんや



ちよつと！
何すん…

ちよつ…



アタミみたいなヤツでも
服の下は女らしさの
固まりなんやなあ…

ふん…

いやっ…
な、なにを…

ウィン

クス



やだ…
声…出ちゃう……

くっあ…



…っあ!?

やっぱアンタも
ここは感じんのか?



なんや…
いつも可愛げない
顔してるから
てつきり
不感症の類かと
思いきや…

ダっ…
…ダメエー!!

あっ…

アンタの身体…

とんでもなく
敏感にできると
ようやなあ…

もっと気持ちいい
ことしたる…

フフ…
こりやええわ





そうやった

つい夢中になり過ぎて
オマエらの事
すっかり忘れてしもてたわ…

すまんすまん

ほくれ…これ見てみい…
オマエらをいつもポコポコにする
チエルシー・ローレックが
このザマやで



いやっ…

もうこいつは厄介な反逆者でも
何でもない…

身体を火照らせたただのメスや

私が許可したるから

お前ら全員で

この女を徹底的に犯してまえ

そんな…

カッ



放せっ!!



放せー



一度あなたの
むかつく口を塞いで
みたかったんだよ!



ん

!!

んっ!

ヌヌ

んんっ!!

んんー!!

キッ

キッ



んあ…
…んん!

んぷじ!!

ニエチエ

陰兵なんかには
わたし……



アンタ今の自分
の姿が
分かってるか?

かつて部下だった兵士に
フェラさせられてるんやで…
こりや笑いが止まらんわ!



ハハッ!!

ええ眺めやで
ローレック!



まあでも
あんなに体が正直な
アンタの事や…

やっぱりこんな状況でも
陰兵のチ●ポの味に
興奮してアソコずぶ濡れに
してるんやろうなあ…

んっ

ん…んん!

おい…ローレック
…この音聞こえるか?
…たたく…メスの臭いがここまで
ぶんぶんしてきとるで

パンツん中は
やらしー汁で
グシヨグシヨ
状態や

フン…
やっぱりな…

んっ!
んっ!
んっ!

んっ!!

グキョ

グキョ

ビク

キョツ

キョキョ

ブル

うわあ…あ
…そんなに
強くされたら
…で…出るっ

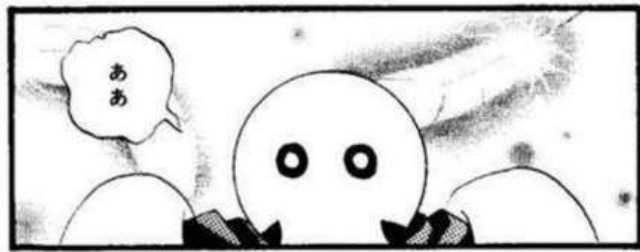
ドブツ

ビョ

指…が…
入ってくる…

んぶツ

んっ…ん…
…んんーツ!!







ツ!
!?

グヒヒヒ...



うほっ
...すげえ
ヌレヌレだ

こりや前戯無し
でも充分だな

そんな...
だめッ...だめえ!

いやッ...
...陸兵のが...擦れて...

ほんと
この人のこんな
顔...切れた...

すこく
エッチな顔...

お願いッ
それだけは
やめてエー!

そーら
入ってくぞー

フキユ

いやアア!



あつ...あ...中に...
入って...くる...

あつ!!

ああーっ!!



スガ スガ



んはッ...
あつ...くあ!

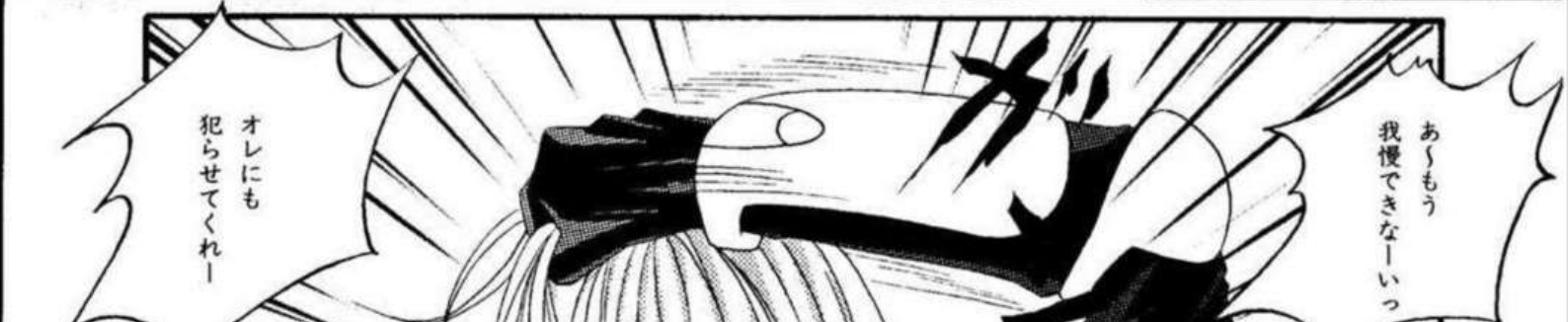
はあ...つあ!

.....
...ムムムム

や...あつ...!
いやつあ...っ!

あつ!
...あつッ!

柔らけえ!
柔らけええー!



オレにも
犯らせてくれ!

あくもう
我慢できな...いっ



へへっ...
あのチエルシーが
オレのチ●ポを啜えて
やがる！

んっ!?

ん...んっ...!

んぶ!!

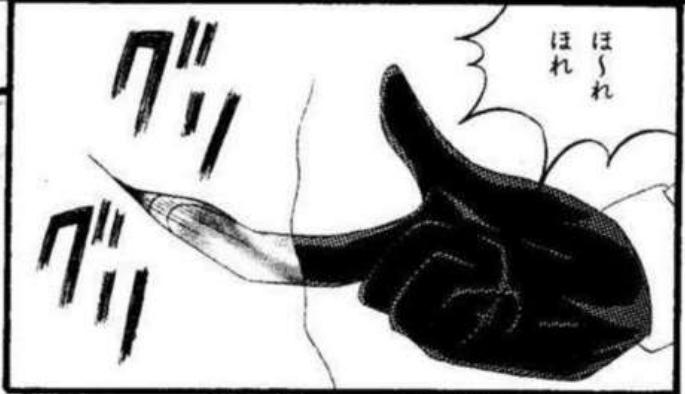
んぶ!
...んんっ!



さあって...
ロとマ●ロ
ときたら

次は尻の穴でも
いじくって
やるとすっか

はあッあー!!



ぬっく
...コイツ...急に
締め付けが...
...ヤベエ...
で...出ちまう!



スマンがお前
どいてくれ!!
(シヤマで顔が見えん)

ふこッ!?



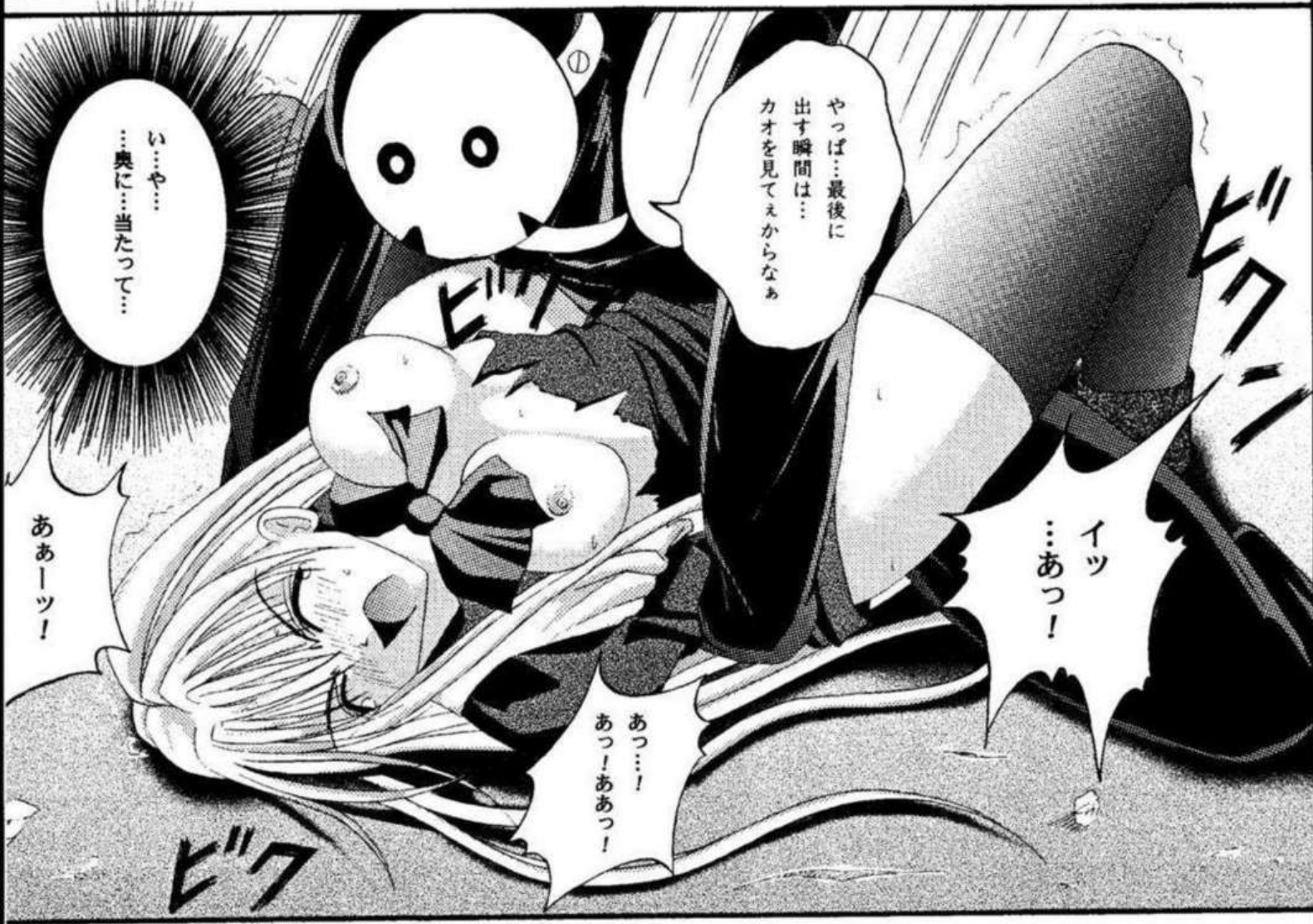
これで…邪魔は
なくなった…

スツツ

あつ…く！
…あんツ！！



なんて…
自分勝手な…



やっぱ…最後に
出す瞬間は…
カオを見てえからなあ

い…や…
…奥に…当たって…

イツ
…あつ！

あつ…！
あつ…ああつ！

ああーツ！

ビク



ぐつ…く
…出る
…出るぞお…

ヒツ…あ

あふつ…

スツツ

スツツ

へ…へへ…
たっぷり…
中に出してやる

あつ…い
…イツ…い

イツああ…
イクツ…イクツ!

何も…考え…
らない…

イ…クツ!
イクツ!イクツ!

もう…だ…め

あつ
…だ…め

ズチユ

ズチユ

お…おおお…
おおおおお
おお!

ヨル
ヨル

あつ…ああ

イツちやう

あっ…い…
イクッ!

イクうー
!?!?

イクッ!
イクー!!

ん…ぐ…ぐ…ぐッ

ぐっ…





...

...

っ……あ

あ…

あ……あ……あ

あ……あ

あっ……あ……



五時間後……

ふわああ



あ……あ……あ……
い……い……い……

あ……あ……あ……

くっ……あ
はう……ん……あ

あ……い……い

イク……あつ
……またイク

りん……りん……りん……
……ら……ら……ら……
……ば……せり……りん……

おしまのおしま

44



言うわけで

…と

乱交パッフィー



明日は日の出と共に出発…
このまま一気に進んで峡谷を越えようと思う

まあ連日の長旅で疲れているとは思いますが…

今日はこちらして宿を手配できたのだからみんな早く床に就いて英気を養おう

ガッ

ガッ

ガッ

カヤ

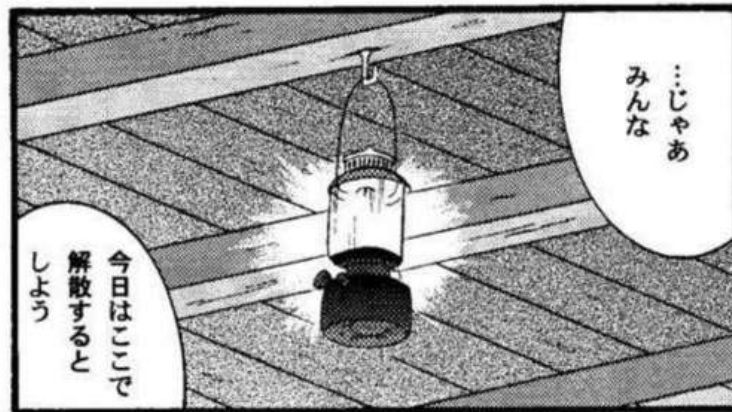
カヤ



ニコリ

明日のために
身体を休めましょう

そうですね



…じゃあ
みんな

今日はここで
解散する
しょう



ガッ

分かった

確かに今日はもう
クタクタだからな
…早いところ寝ちまおーぜ



では拙者は
これにて…

部屋があつちに
あるので
ここで失礼する

じゃあなサルトビ
寝坊すんなよ!

ザワ

ザワ

それでは
私もここで…
おやすみなさい
姫様



……っで
パツフィーは
この部屋か

じゃな…
おやすみパツフィー

おやすみなさい
アデュー





全身黒い服で
バッグ漁り…

しかも覆面を
かぶってる…

これって…
もしかして…

と…



おとと

んんっ…!?



どろぼー!!

だれか
来…





ん…んん…

な…に…?
…甘い…におい…

目が…
かすんで…



…まったく
危ねえなあ

叫び声が女の武器
ってのは
本当だなオイ…

ガッ
ウ

あ…兄貴ッ!
ナイスフォローっす!
おかげで
助かりまし…



どうしたんだ
バツフィー!

今なにか
叫び声が…



パ：
パツフィー！？

クソツ…
気づかれたか…

おまえら
パツフィーに
何をし…



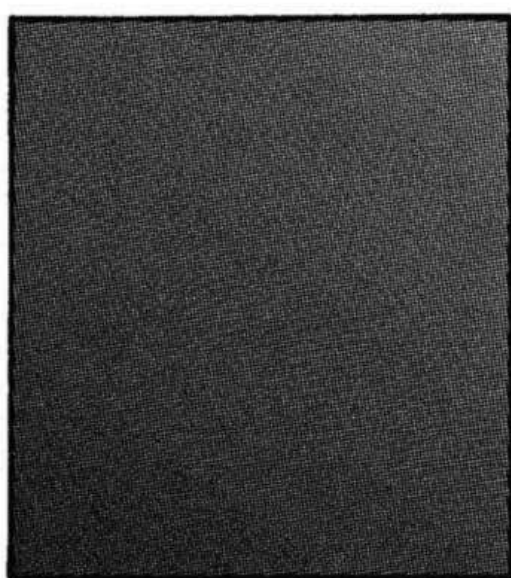
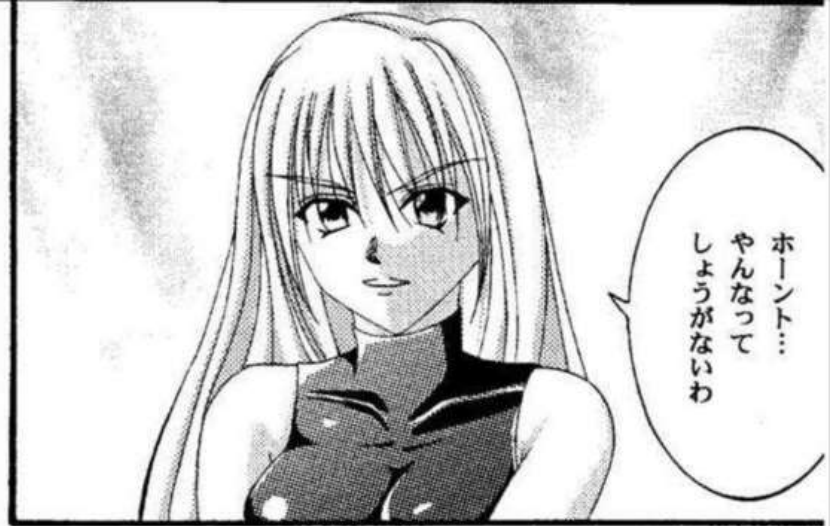
…つたく

金目のモンは
ろくに無しでもって
現場を次々と
見られるなんて…

今回の仕事は
ツイてないねえ…



ぐあつ…！？





ウソッ…
そんな…



手も縛られ
てるなんて…



へへっ…
抵抗したって
無駄だからな

じっとしてろよお

イヤッ!!



いやー!?

グフフフ…
嫌がるお嬢ちゃん
の力オ
最高だねえ



ほくれ…
白くて可愛い
おっぱいが出てきたぞお

いやあ…
やめてー!!





あーら
ポウヤ…

ようやく
目を覚ました
みたいね…



なんだ…
この…声…

…それに
…ここは…一体

あつ…
いやツ…

ダメ…っ
そんな…
…だめええ…

…くっ



まあ無理ないよね…
部屋に入ってきた途端に
後ろからアレだったから…

…頭…痛かった？



…だ…誰だ
お前…

ん？…

…あ…そっか

ポウヤ
なーんにも状況
分かってないんだ…



パツフィー？

ああ…

あの女の子ね



じゃあ
お前が…さっきの…

そーいうこと

現場を見た人間は
その場で始末すんのが
私の主義なんだけどさあ…

ポウヤの寝顔が
すっごく可愛かったから
そのままアジトに
連れてきちゃったの…



あの子なら
私の後ろに
いるじゃない



なっ!?

そんな事どうでもいい！
それよりお前ら
パツフィーをどうしたんだ！



パツフィー!?

ああ...

そ...んな
...あう

んっ...んっ
んっ...んっ!

だめ...
...あつ...あ



ア...
...アテュー...

なんだあ?

そつちも意識が
戻ったのかい

へへっ...



ちようどいい

彼氏に嬢ちゃんの
恥ずかしい姿を
見てもらおうかあ

あ...いやっ!!

くはあ...!!

ケケッ

だめえ...
み...見ないで...

マン汁の
べちゃついた音も
聞いとけコラあ

見ないで
アテュー!



ちよっと
ちよっとお…

そんなにメチャクチャ
怒んなくていいじゃない…



やめろ
おまえら!!

今すぐバツファイー
から離れろ!!



あっ!

はっ…あ…

ほら…よく
見てみなよ

あの女の子の
気持ちよさそうな顔…

グチュ

グチュ

グリ
グリ

グリ

グチュ

何てたって
千人斬りのレイブ魔
二人が相手してるんだもん…



くはっ…
…あつああー!!

あんなに上手い奴ら
滅多にいないから
そういう意味じゃ
あの娘は幸せよお

ビク

だめえ
だめえ
だめえ

ロ
ロロ

ああー!!

あつ…
…あつ!
あつ!

ガ

ねっ…
納得でしょ？



だからポウヤは
私と楽しもうよ…



なっ…
なにするんだ!?



なにして…
決まってるじゃん

ポウヤのこれを使って
お姉さんを満足させて
ちよーだい

やめろっ！
さ…触るな!!

まくたまた

大体ポウヤのここ
もうピンピンに
なってる
じゃない…



どうせあの娘が
犯されてるのを
見て興奮しちゃった
んでしょ？

今から私がポウヤの
溜まった精液を
吸い取ってあげるよ

だまれ
変態女!

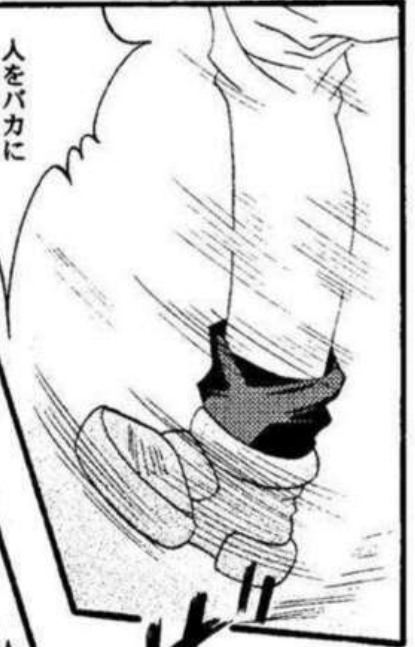


人をバカにするのも…



バッ

いい加減にしろ!!



ガッ



……ふうん



あのガキ…
何でことをツ

ゲッ

何が
納得だツ!



あんな事されて
嬉しいわけないだろ!
今すぐバツフィーを
放せツ!



……分かった…
キミがそういう態度を
とるんなら
私にも考えがあるわ…

なるべく楽しく
やろうと思っただけ
もうやめだツ

オイッ!



はいッ

お呼びでッ!

ベッドにいる子の
縄を縛りなおして
こっちへ連れてきな



はあ...

はあ...

了解ですッ!

グッ



これで
いいんですかい?



ご苦労...

あつ...あ

アテュー...
.....見ない...で

フフフ:
キミのさっきの
行動は私の許容限度
越えちゃった...

グイ



覚悟しなさいよ...
ボウヤ

目が怖え...
ありや
キレてるな

姉さんっ
準備できやした!





このチ●ポを
あの子のオ●ンコに
挿れてさあ…



そん…な…



キミにレイプってものを
体験させてあげようかな
って考えてるの



や…
やめろ!
それだけは
やめてくれ!

もお遅いわよ
ばか!



パ……ツプイー



つ…あ……あ…

あああ…

フッフ…

どお…お二人さん?
お互いの性器は
気持ちいいかしら?



あ…
いやッ…!!

ほくら…
だんだん
入ってくわよ

…そんなっ…
アデューっ!

さあつて…
果たしてどっちが
先にイッちゃう
のかなあ？

ほらっ…
思いつきり
揺ら
して！

う…っ
……ぐう

パ…ファイ…

す…っ
…ああッ!!

ふあっ…
…あッああ!

アデューの…が
奥に…当たって…る

あッ!あッ…!

あッ…

お嬢ちゃんってば
意外に積極的じゃない…

ご褒美に
お尻の穴に指
入れてあげる

あッ!
…あ…あ!





くはあっ…

あつ…あ…
いやあ…あ…

だめっ…
そ…んな…あ



キュツ
ピョ

キュ
キュ



あつ…ん

お尻の中で…指…が…
…暴れて…る…

あつ…
ああ…あつああ

もう…だめ…
こんな…凄いの…
耐えら…れない



すま…ない…
…パツファイ

き…キツイ…
もう…だめだ…

…出…る

うあつあつああ
パッパッファイー!!

ビュッ
ド

ド
プ

あつダメ
…イツ…
イクローー!!

おわり

ド
プ



最後まで読んで頂き、ありがとうございました。
まだまだ未熟な技能しか持ち合わせていない若輩者ですが、
回を重ねるごとに成長していきたいという信念の元で
日々努力をしておりますので、どうぞサイクロンを今後とも
よろしくお願い致します。

和泉 & 冷泉

サイクロン・コミックス 04

鏡に向かう少女

2001年8月11日 第1刷発行

著者 和泉 知也 / 冷泉
(C) CYCLONE 2001

発行人 和泉 知也
発行所 サイクロン

〒164-0013 東京都中野区弥生町2-4-15
アビタシオンスズキ101号

E-Mail webmaster@cyclone.sakura.ne.jp
URL <http://www.cyclone.sakura.ne.jp/>

印刷・製本 株式会社ポプルス

■ お問い合わせ

☆この本に関するお問い合わせは、次のところへお願い致します。

E-mailの場合は webmaster@cyclone.sakura.ne.jp
文書の場合は

〒164-0013 東京都中野区弥生町2-4-15
アビタシオンスズキ101号
「サイクロン」 係

禁無断転載・複製・改造

純愛は現実ですればいい。美少女娘はとことん凌辱！

→ 巻頭フルカラーCGギャラリー (p3-p10)



→ 『ロールパン』 (p11-p43)

追いかけてきたシャルマに再戦を挑まれたチェルシーだが、薬によって力をつけた彼女に圧倒され、あっさりと敗れてしまう。

その後、拘束具によって身体を自由を奪われたチェルシーに陰兵たちが襲いかかり、抵抗できない事を良いことに執拗な責めが繰り返される…。

→ 『乱交パッフィー』 (p45-p64)

旅の最中、時たま立ち寄った宿で浮浪者たちの罠に引っ掛かってしまったパッフィー。

大勢の男達に囲まれた彼女を待っていたのは、際限ない凌辱だった。

→ etc... (p65-)